のるりすと 2008　著者順

秋野茂樹 2008.03.31「場所請負制とアイヌの熊の霊送り儀礼：軽物・イコロから見る―」 帯広百年記念館:帯広 『帯広百年記念館紀要』26 帯広百年記念館:帯広 pp.11-36

秋野茂樹 2008.07.22「タペストリー」（「アイヌ文様の技と美」苫小牧市博物館企画展より 1）『苫小牧民報』 苫小牧民報社:苫小牧 p.15

秋野茂樹 2008.07.23「イヨマンテ:飼い熊の霊送り」『熊送り(イヨマンテ)神と二風谷アイヌの語らい』(CD 解説) 財団法人日本伝統文化振興財団:東京 pp.1-4

秋野茂樹 2008.07.23「樹皮衣」(「アイヌ文様の技と美」苫小牧市博物館企画展より 2)『苫小牧民報』 苫小牧民報社:苫小牧 p.15

秋野茂樹 2008.07.24「木綿衣」(「アイヌ文様の技と美」苫小牧市博物館企画展より 3)『苫小牧民報』 苫小牧民報社:苫小牧 p.17

秋野茂樹 2008.07.25「マキリ」(「アイヌ文様の技と美」苫小牧市博物館企画展より 4)『苫小牧民報』 苫小牧民報社:苫小牧 p.21

秋野茂樹 2008.07.26「マエタレ」（「アイヌ文様の技と美」苫小牧市博物館企画展より 5）『苫小牧民報』苫小牧民報社:苫小牧 p.15

秋野茂樹 2008.07.28「木製置物」（「アイヌ文様の技と美」苫小牧市博物館企画展より 6）『苫小牧民報』苫小牧民報社:苫小牧 p.15

秋野茂樹 2008.08.25「アイヌの歴史と文化」 北浦雅子編 『両親の集い』619 社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会:東京 pp.14-24

井上敏昭 2003.12「内陸アラスカ先住民社会におけるサケ資源の利用と管理の諸問題」岸上伸啓編著『海洋資源の利用と管理に関する人類学的研究』(国立民族学博物館調査報告 46 岸上伸啓編) 国立民族学博物館:吹田 pp.131-160

井上敏昭 (Inoue, Toshiaki) 2004.02「The Gwich’ in Gathering: The Subsistence Tradition in Their Modern Life and the Gathering against Oil Development by the Gwich’ in Athabascan.」 Irimoto, Takashi and Takako Yamada eds. 『Circumpolar Ethnicity and Identity.』(Senri Ethnological Studies no.66) National Museum of Ethnology, Osaka. pp.183-204

井上敏昭 2005.05「グイッチン」 富田虎男編 『講座 世界の先住民族 ファースト・ピープルズの現在 07 北米』 明石書店:東京 pp.247-263

井上敏昭 2006.10「アラスカ・グィッチンの社会」『季刊民族学』118 財団法人千里文化財団:吹田 pp.78-81

井上敏昭 2007.01「我々はカリブーの民である:アラスカ・カナダ先住民のアイデンティティと開発運動」煎本孝、山田孝子編 『北の民の人類学 強国に生きる民族性と帰属性』 京都大学学術出版会:京都 pp.95-122

井上敏昭 2007.03「先住民社会によるユーコン川上流でのサケの獲得と分配の社会的意義」『先住民による海洋資源の流通と管理』(平成 15～18 年度科学研究費補助金・基盤研究(A)研究成果報告書) 国立民族学博物館・先端人類科学研究部・岸上研究室:吹田 pp.47-87

井上敏昭 2007.03「障害者の、障害者による、障害者のための NPO Center for Independent Living」『平成 18 年度学長所管研究奨励金による共同研究 福祉経営力を備えた社会福祉士養成教育に資する先進事例調査』 城西国際大学福祉総合学部福祉経営学科 pp.27-37

井上敏昭 2007.07「アラスカの石油開発と先住民」『民博通信』117 国立民族学博物館:吹田 pp.10-11

井上敏昭 2008.07「社会資源としてのサケ:ユーコン川上流域の先住民社会におけるサケの重要性とそれをとりまく諸問題」『海洋資源の流通と管理の人類学』(みんぱく 実践人類学シリーズ 3) 明石書店:東京 pp.41-68

臼杵勲 2006.08 天野哲也、菊池俊彦共著・共編『北方世界の交流と変容：中世の北東アジアと日本列島』山川出版社：東京

臼杵勲 2006.08 天野哲也、菊池俊彦共著・共編「北東アジアの中世：靺鞨・女真の考古学」『北方世界の交流と変容：中世の北東アジアと日本列島』山川出版社：東京 pp.58-75

臼杵勲 2006.08 天野哲也、菊池俊彦共著・共編「あとがき」『北方世界の交流と変容：中世の北東アジアと日本列島』山川出版社：東京 pp.215-216

臼杵勲 2006.12 千田嘉博、前川要共著「モンゴル:トーラ川流域の契丹城郭」『考古学研究』52(3):117-120

臼杵勲 2007.02「北東アジアの中世土器地域圏」『北東アジア交流史研究』塙書房：東京 pp.147-172

臼杵勲 2007.10 加藤晋平共著「モンゴルにおける中世都市遺跡の保護」『札幌学院大学人文学会紀要』82:119-140

臼杵勲 2008.02「女真社会の総合資料学研究:その成立と展開」『アジア遊学』107 勉成出版:東京 pp.4-13

臼杵勲 2008.03「北東アジアの仏教遺跡」『中世の北東アジアとアイヌ』高志書院：東京 pp.175-195

臼杵勲 2008.10「ロシア沿海地方の金・東夏代女真関連遺跡」『地域と文化の考古学 2』六一書房：東京 pp.539-556

宇田川洋 2006.08.03「アイヌ考古学の現状」 井出靖夫・前川要編 『若手北方史研究者養成プロジェクト:ワークショップ in Sakhalin』 中央大学文学部史学科:東京 pp.17-22

宇田川洋 2007.03.31「講評」『環オホーツク』14 北の文化シンポジウム実行委員会:紋別 pp.81-82

宇田川洋 2008.07.31「常呂遺跡の調査研究史」『東京大学常呂実習施設研究報告』5 東京大学大学院人文社会系研究科・北見市・北見市教育委員会 pp.25-31

宇田川洋 2008.11.19「北海道の考古学関係出版史」 北海道の出版文化史編集委員会編 『北海道の出版文化史』 北海道企画出版センター:札幌 pp.213-232

宇田川洋 2007.12.30「報告書のスタイル」『考古学ジャーナル』566 ニュー・サイエンス社：東京 p.1

宇田川洋 2008「考古学からみたチャシの年代観」 榎森進・小口雅史・澤登寛聡編 『北東アジアのなかのアイヌ世界:アイヌ文化の成立と変容(下)』 岩田書院:東京 pp.105-123

川上淳 2008.01.25「資料・文献紹介 榎森進著『アイヌ民族の歴史』」『会報』81 北海道史研究協議会:札幌

川上淳 2008.03.01「ラショワ島アイヌオロキセ(アレクセイ)」『北の青嵐』167 北の青嵐会:余市

川上淳 2008.03.24 桑原真人共著 『北海道の歴史がわかる本』 亜璃西社:札幌 pp.9-171

川上淳 2008.06「北海道三県時代と根室県」『札幌大学共同研究プロジェクト報告書:道都札幌市の現状と

これからの課題』 札幌大学:札幌 pp.133-138

川上淳 2008.10「近世期千島への漂流民」『北方島文化研究』6 北方島文化研究会:小樽 pp.59-74

川上淳 2008.11「高田屋嘉兵衛とリコルドの友情」 須藤隆仙・好川之範編 『高田屋嘉兵衛のすべて』 新人物往来社:東京 pp.124-136

川上淳 2008.11「高田屋嘉兵衛関係人物事典」 須藤隆仙・好川之範編 『高田屋嘉兵衛のすべて』 新人物往来社:東京 pp.255-264

川上淳 2008.11「高田屋嘉兵衛略年表」 須藤隆仙・好川之範編 『高田屋嘉兵衛のすべて』 新人物往来社:東京 pp.278-282

川上淳 2008.11「文化4(1807)年のロシアのエトロフ島襲撃を巡る諸問題」 札幌大学文化学部紀要『比較文化論叢』22 札幌大学文化学部:札幌

菊池勇夫 2007.03「『絵引き』をする菅江真澄」『年報 人類文化研究のための非文字資料の体系化』4 神奈川大学21世紀COEプログラム研究推進会議:横浜 pp.107-114

菊池勇夫 2007.03.01「寛政アイヌ蜂起の初期情報:ツキノエの反乱」『研究年報』40 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所:仙台 pp.33-63

菊池勇夫 2007.04.20「寛政アイヌ蜂起と「異国境」」『日本史研究』536 日本史研究会:京都 pp.41-58

菊池勇夫 2007.12.20 田島佳也(神奈川大学日本常民文化研究所教授)共著 『日本近世生活絵引:北海道編』(人類文化研究のための非文字資料の体系化」研究成果報告書) 神奈川大学21世紀COEプログラム研究推進会議:横浜 全116頁

菊池勇夫 2008.03「アイヌの御目見(ウイマム)儀礼:小玉貞良『松前屏風』を導入として」『国立歴史民俗博物館研究報告』140 国立歴史民俗博物館:佐倉 pp.23-41

菊池勇夫 2008.03.05「持ち込まれる『日本』の神仏:近世の松前・蝦夷地の場合」『信仰から広がる世界』近世史サマーフォーラム2007実行委員会:京都 pp.1-18

菊池勇夫 2008.03.20「丸小屋と移動する人々」『非文字資料から人類文化へ』 神奈川大学21世紀COEプログラム研究推進会議:横浜 pp.91-100

菊池勇夫 2008.03.27「『味方』アイヌの御目見:『酋夷列像』成立の背景」『研究年報』41 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所:仙台 pp.133-140

菊池勇夫 2008.03.27「寛政アイヌ蜂起の『口書』にみる権力・利害関係」『研究年報』41 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所:仙台 pp.203-228

菊池勇夫 2008.03.28「菅江真澄の北方社会への関心:『蝦夷』と『アヰノ(アイヌ)』の間」『真澄研究』12 秋田県立博物館菅江真澄資料センター:秋田 pp.25-44

岸上伸啓 (Kishigami, Nobuhiro) 2008 Molly Lee共著「Les Inuit urbains.」『Etudes/Inuit/Studies 32(1)』

岸上伸啓 (Kishigami, Nobuhiro) 2008「Urban Inuit.」『Etudes/Inuit/Studies 32(1)』

岸上伸啓 (Kishigami, Nobuhiro) 2008「Homeless Inuit in Montreal」『Etudes/Inuit/Studies 32(1)』

岸上伸啓 (Kishigami, Nobuhiro) 2008「Book Review: Soul Hunters (author: Rane Willerslev)」『Journal of Anthropological Research 64(4)』

岸上伸啓 2008.01.30「＜文化の香り＞No.9 第7回シンポジウムを終えて」(大学共同利用機構ホームページ)

岸上伸啓 2008.01.31「ヌナヴト イヌイットの自治政府論(1993)」 日本カナダ学会編 『新版 資料が語るカナダ 1535-2007』 有斐閣:東京

岸上伸啓 2008.02.29「「はまる」立場から カナダ・イヌイット社会における社会経済開発：地域社会の経済論理と近代経済学の葛藤」 高倉浩樹編 『地域分析と技術移転の接点:「はまる」「みる」「うごかす」視点と地域理解』(東北アジア研究シリーズ) 東北大学東北アジア研究センター:仙台 pp.13-64

岸上伸啓 2008.03.25「総合討論 国際開発協力のあり方とフェアトレード」『人間文化』7 pp.28-50

岸上伸啓 2008.03.31「文化人類学的生業論：極北地域の先住民による狩猟漁撈採集活動を中心に」『国立民族学博物館研究報告』32(4) 国立民族学博物館:吹田 pp.529-578

岸上伸啓 (Kishigami, Nobuhiro) 2008.03.31「Notes on Information and Food-Resources Flow among the Urban Inuit in Montreal, Canada」『人文論究』77 pp.235-246

岸上伸啓 2008.05.29「極北で生きるイヌイット」『聖教新聞(朝刊)』

岸上伸啓 2008.05.31「文化人類学的生業モデルの構築：極北地域の先住民社会における狩猟採集活動を中心に」 日本文化人類学会第42回研究大会準備委員会編 『日本文化人類学会第42回研究大会プログラム・研究発表抄録』 P.148

岸上伸啓 2008.07 『先進国における援助事業への文化人類学(者)の活用についての現状と課題』(平成19年度国際協力機構客員研究員報告書) 国際協力機構:東京 pp.1-55

岸上伸啓 2008.07.10 岸上伸啓編著 『海洋資源の流通と管理の人類学』(みんぱく実践人類学シリーズ3) 明石書店:東京

岸上伸啓 2008.07.10「海洋資源の流通と管理に関する人類学的研究」 岸上伸啓編 『海洋資源の流通と管理の人類学』(みんぱく実践人類学シリーズ3) 明石書店:東京 pp.11-40

岸上伸啓 2008.07.10「海洋資源の流通と管理をめぐる研究の成果と今後の課題」岸上伸啓編 『海洋資源の流通と管理の人類学』(みんぱく実践人類学シリーズ3) 岸上伸啓編 明石書店:東京 pp.301-311

岸上伸啓 (Kishigami, Nobuhiro) 2008.08「A Cultural Anthropological Study of Subsistence Activities with a Special Focus on Indigenous Hunting and Fishing in the Arctic Regions.」『Abstracts of the 6th International Congress of Arctic Social Sciences (ICASS VI).』 International Arctic Social Sciences Association: Nuuk, Greenland p.55

岸上伸啓 (Kishigami, Nobuhiro) 2008.08「Homeless Inuit in Montreal, Canada.」『Abstracts of the 6th International Congress of Arctic Social Sciences (ICASS VI)』 International Arctic Social Sciences Association: Nuuk, Greenland pp. 111

岸上伸啓 2008.08.01「表紙モノ語り 北西海岸のシルクスクリーン版画」『月刊みんぱく』32(8)/371 財団法人千里文化財団：吹田 p.11

岸上伸啓 2008.08.01「歳時世相篇 (5)[キャンプ] イヌイットの夏の生活」『月刊みんぱく』32(8)/371 財

団法人千里文化財団：吹田 pp.18-19
岸上伸啓 2008.10.01「人工物の発達とカナダ・イヌイット社会の変化に関する覚え書き」『人工物発達研究』1(1) pp.100-102
岸上伸啓 2008.11.01「友の会講演会要旨 第362回8月2日(土)シリーズ「人類学者X人類学者」3 カナダ先住民研究のパイオニア フランツ・ボアズ」『国立民族学博物館友の会ニュース』184 財団法人千里文化財団:吹田 p.4
岸上伸啓 2008.11.26「北アメリカ極北地域の動物と民族文化：アザラシ、カリブー、ホッキョククジラ、犬を中心に」 池谷和信・林良博編 『野生と環境』(「ヒトと動物の関係学」シリーズ第4巻) 岩波書店:東京 pp.141-161
岸上伸啓 2008.11.28 岸上伸啓編著 『北アメリカ先住民の社会経済開発』(みんぱく実践人類学シリーズ6) 明石書店:東京
岸上伸啓 2008.11.28「総論:北アメリカ先住民の社会経済開発」 岸上伸啓編著 『北アメリカ先住民の社会経済開発』(みんぱく実践人類学シリーズ6) 明石書店:東京 pp.11-38
河野本道 2008.01.19「「アイヌ」に関わる書史」北海道の出版文化史編集委員会編『北海道の出版文化史』北海道出版企画センター：札幌 pp.233-248
河野本道 2008.03.19 『アイヌ史新聞年表：『小樽新聞』(大正期2－昭和期1)』國學院短期大学：滝川 全206頁
河野本道 2008.03.31 青柳信克(旭川市博物館副館長)、鹿田川見(旭川市博物館学芸員)共編『旭川市博物館所蔵品目録18：民族資料／儀礼関係 木幣類2：送り場資料』旭川市博物館：旭川 全54頁
河野本道 2008.11.29「＜アイヌ系日本国民＞を「アイヌ民族」と言えない学術的根拠」『わしズム、日本国民としてのアイヌ』小学館：東京 pp.59-64
越田賢一郎 2007.03 鈴木信、立田理(北海道埋蔵文化財センター)共著『中世墓資料集成：北海道編』中世墓資料集成研究会
越田賢一郎 2008.03.20「国宝誕生」北海道文化財保護協会編『北海道の文化』108 北海道文化財保護協会：札幌 pp.2-4
越田賢一郎 2008.11「北海道南部における中世墓」榎森進他編『エミシ・エゾ・アイヌ：アイヌ文化の成立と変容：交易と交流を中心として上』岩田書院：東京 pp.377-406
小谷凱宣 (Kotani, Yoshinobu) 1993「Preliminary Notes on Ainu Materials in North American Museums.」 Kreiner, Josef ed. 『European Studies on Ainu Language and Culture.』 (Philipp-Franz-von-Siebold-Stiftung Deutsches Institute fuer Japanstudien, Monographien 6)
pp.301-306
小谷凱宣 1993「フレデリック・スターのアイヌ関係コレクション」 岡田宏明編 『環極北文化の比較研究』 北海道大学文学部:札幌 pp.121-136
小谷凱宣 1993 小谷凱宣編 『在米アイヌ関係資料の民族学的研究』 名古屋大学:名古屋
小谷凱宣 1993「アメリカ合衆国東部と中西部の主要アイヌ・コレクション」 小谷凱宣編 『在米アイヌ

関係資料の民族学的研究』 名古屋大学:名古屋 pp.19-31
小谷凱宣 1993 煎本孝(北海道大学教授)他共著「北米の主要アイヌ・コレクション一覧」 小谷凱宣編 『在米アイヌ関係資料の民族学的研究』 名古屋大学:名古屋 pp.89-170
小谷凱宣 1993「明治年間のアイヌ研究史の再検討: 明治時代の北米アイヌ・コレクションをめぐって 国立民族学博物館編 『民博通信』 59 国立民族学博物館:吹田 pp.37-46
小谷凱宣 1993「フレデリック・スターのアイヌ関係コレクション(補遺)」『名古屋大学古川総合研究資料館報告』9 pp.137-142
小谷凱宣 1994 『フレデリック・スターのアイヌ研究資料の民族学的研究』 名古屋大学人間情報学研究科:名古屋 全124頁
小谷凱宣 1994「北の人々のルネサンス」『四季ひとびと』1 pp.16-18
小谷凱宣 1994「太平洋を渡ったアイヌ資料」『四季ひとびと』2 pp.6-11
小谷凱宣 1994「ディーン博士のアイヌ資料カタログ」『四季ひとびと』3 pp.9-11
小谷凱宣 1994「アラスカの土地はだれのものだったか」『四季ひとびと』4 pp.9-11
小谷凱宣 1994「『マウンド建設者論争』と『コロボックル論争』と研究者倫理をめぐる一試論」『先史学・考古学論究:熊本大学文学部考古学研究室創設20周年記念論文集』 龍田考古会 pp.399-405
小谷凱宣 1995「北西海岸インディアンの民族芸術(1)」『四季ひとびと』5 pp.9-11
小谷凱宣 1995「北西海岸インディアンの民族芸術(2)」『四季ひとびと』6 pp.9-11
小谷凱宣 1995「極北の狩猟民イヌイトの版画」『四季ひとびと』7 pp.6-9
小谷凱宣 1995「失われた宝物、生きている文化」『四季ひとびと』8 pp.9-11
小谷凱宣 1995「アイヌ文化:過去十年のアイヌ研究」 クライナー・ヨーゼフ編 『日本民族学の現在』 新曜社:東京 pp.224-237
小谷凱宣 2002「海外アイヌコレクション」『平成13年度普及啓発セミナー報告集』 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構:札幌 pp.63-72
小谷凱宣 2002「博物館標本資料と基本的学術情報:海外アイヌ資料調査二〇年の教訓」 瀬川昌久編 『文化のディスプレイ』 風響社:東京 pp.19-47
小谷凱宣 2003「岡田宏明氏とチェスター・S・チャード氏:1960年前後のアラスカ考古学とその後」 岡田淳子他編 『アラスカ遠征のパイオニア』 pp. 22-34
小谷凱宣 2003「明治時代のアイヌ・コレクション収集史再考:国外アイヌ・コレクションの調査結果から」 国立歴史民俗博物館研究報告』107 国立歴史民俗博物館:佐倉 pp.251-266
小谷凱宣 2007「海外のアイヌ資料から学ぶこと:国内アイヌ資料との対比から」『普及啓発セミナー報告書平成19年度』 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構:札幌 pp.11-22.
小谷凱宣(Kotani, Yoshinobu) 2008「Hiram M. Hiller and his Ainu collections at the University of Pennsylvania Museum of Archaeology and Anthropology.」『Ainu Collections: University of Pennsylvania Museum of Archaeology and Anthropology Hiller Collections.』 The Foundation for Research and Promotion of Ainu Culture:Sapporo pp.100-110
小谷凱宣 2008「ハイラム・M・ヒラーのアイヌ資料の背景:海外、とくに北米のアイヌ資料との関連にお

いて 『アイヌの工芸:ペンシルバニア大学考古学人類学博物館ヒラー・ コレクション』 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構:札幌 pp.88-99
小谷凱宣 2008 佐々木史郎他共編 『北海道内のアイヌ資料の再検討』 国立民族学博物館:吹田
齋藤君子 2008.03「昔話を語ること」『次世代をはぐくむために：昔話研究を幼児教育に活かす』国立民族学博物館：吹田 pp.128-132
齋藤君子 2008.04「ロシアのパンとパスタ」『なろうど』56 ロシア・フォークロア談話会：東京 pp.44-46
齋藤君子 2008.04(翻訳)『リピンスカヤ編『風呂とペチカ』』東洋書店：東京
齋藤君子 2008.07 『モスクワを歩く：都市伝説と地名の由来』東洋書店：東京
齋藤君子 2008.07 『コンドン村の怪異譚』千葉大学文学部：千葉
齋藤君子 2008.10「塵と箒の民間信仰」『なろうど』57 ロシア・フォークロア談話会：東京 pp.19-24
齋藤君子 2008.10「産院のフォークロア」『などうろ』57 ロシア・フォークロア談話会：東京 pp.47-49
齋藤君子 2008.11 『悪魔には 2 本蝋燭を立てよ ロシアの昔話、俗信、都市伝説』三弥井書店：東京
齋藤玲子 2008.03.28「＜資料紹介＞北海道立北方民族博物館所蔵の北西海岸インディアンの版画について」 北海道立北方民族博物館編 『北海道立北方民族博物館研究紀要』17 北海道立北方民族博物館:網走 pp.73-82
齋藤玲子 2008.07.18「北西海岸インディアンのくらしと物質文化」「〈コラム〉メトラカトラのアラスカ・ツィムシャン」 北海道立北方民族博物館編 『トーテムの物語 ～北西海岸インディアンのくらしと美～』(第 23 回特別展示図録) 北海道立北方民族博物館:網走 pp.5-9
齋藤玲子 2008.09.30「北西海岸インディアンと博物館 ～多文化主義の国・カナダの事例から」『Arctic Circle(北海道立北方民族博物館友の会・季刊誌)』68 財団法人北方文化振興協会:網走 pp.4-9
齋藤玲子 2008.11.00「アラスカ・ツィムシアンの観光開発と文化復興」岸上伸啓編著 『北アメリカ先住民の社会経済開発』(みんぱく実践人類学シリーズ 6) 明石書店:東京 pp.221-246
佐々木史郎 2007.11.30「北方諸民族世界と日本:大林太良と北方文化研究」 ビオストーリー編集委員会編 『生き物文化誌ビオストーリー』8 生き物文化誌学会 pp.48-55
佐々木史郎 2008.02.29「文化資源の高度活用「アイヌ文化の図像表象に関する比較研究『夷酋列像図』とマンローコレクションのデジタルコンテンツ化の試み」佐々木史郎編『人間文化研究総合推進事業 連携研究中間報告書』大学共同利用機関法人人間文化研究機構:東京
佐々木史郎 2008.03.01「アイヌ文化の図像表象に関する比較研究」「論壇人間文化」編集部会編『The Humanities Review Vol.2 論壇 人間文化』 大学共同利用機関法人人間文化研究機構:東京 pp.162-166,pp.170-179
佐々木史郎 2008.03.01「アムール川をいく白樺の船」『月刊みんぱく』32(8)/366 財団法人千里文化財団:吹田 pp.18-19
佐々木史郎 2008.03.10「極東ロシア先住民族の狩猟領域：沿海地方のウデヘの事例から」 加藤雄三、大西秀之、佐々木史郎編 『東アジア内海世界の交流史 周縁地域における社会制度の形成』 人文書院:京都 pp.193-216
佐々木史郎 2008.03.20 松浦茂著「清朝のアムール政策と少数民族」『史學雜誌』117(3)史学会:東京

pp.105-114
佐々木史郎 2008.03.31「国立民族学博物館所蔵のアイヌ資料：旧東京大学理学部人類学教室資料」 佐々木史郎・古原敏弘・小谷凱宣編 『北海道内の主要アイヌ資料の再検討』(2005～2007年度 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)研究成果報告書) 国立民族学博物館:吹田 pp.341-271
佐々木史郎 2008.04.20「シベリア、極北、極東地域の今」『季刊民族学』124 財団法人千里文化財団:吹田 pp.4-6
佐々木史郎 2008.04.20「ウデヘ」『季刊民族学』124 財団法人千里文化財団:吹田 pp.25-30
佐々木史郎 2008.04.20「周辺化された人びとのポスト・ポスト社会主義」『季刊民族学』124 財団法人千里文化財団:吹田 pp.56-57
佐々木史郎 2008.05.05「生きもの博物誌 精霊に捧げ食べる」『月刊みんぱく』32(5)/368 財団法人千里文化財団:吹田 pp.20-21
佐々木史郎 2008.09.24「陸を越え海を渡ったモノ 8:間宮海峡を渡った絹織物」(異文化を学ぶ) 『毎日新聞』(夕刊) 毎日新聞社
佐々木史郎 2008.09.27「山丹交易の視点から『夷酋列像』を読む」 佐々木史郎・大塚和義編 研究フォーラム「『夷酋列像』と道東アイヌ」(研究フォーラム「『夷酋列像』と道東アイヌ」(道立北方四島交流センター)) 研究フォーラム「『夷酋列像』と道東アイヌ」国立民族学博物館:吹田 pp.13-14
佐々木史郎 2008.11.05「創作神話 6:オロチの射日神話」(異文化を学ぶ) 『毎日新聞』(夕刊)掲載 毎日新聞社
笹倉いる美 2008.01.17「北の国に伝わるおはなし:最初に天が生まれた(ネギダールのお話)」『どうしん情報紙みんと』 北海道新聞北見支社：北見
笹倉いる美 2008.03.14「北の国に伝わるおはなし:鉄の鳥(ウデヘのお話)」『どうしん情報紙みんと』 北海道新聞北見支社：北見
笹倉いる美 2008.03.28 篠原智花(音楽家)共著「北海道立北方民族博物館所蔵の田辺尚雄氏樺太調査関連資料について(2)」 北海道立北方民族博物館編 『北海道立北方民族博物館研究紀要』17 北海道立北方民族博物館:網走 pp.59-72
笹倉いる美 2008.04.18「北の国に伝わるおはなし:天を見てきたエヴェンク人の話 上 (エベンキのお話)」『どうしん情報紙みんと』 北海道新聞北見支社：北見
笹倉いる美 2008.06.12「北の国に伝わるおはなし:天を見てきたエヴェンク人の話 下 (エベンキのお話)」『どうしん情報紙みんと』 北海道新聞北見支社：北見
笹倉いる美 2008.07.12「追悼・北川アイ子さんのこと」『先住民の10年News』146 先住民の10年市民連絡会:東京
笹倉いる美 2008.08.20「ウイルタの呼称について」『アイヌ・北方民族の芸能CD解説書』 日本伝統文化振興財団:東京
笹倉いる美 2008.09.19「北の国に伝わるおはなし:夫を捜しに出かけたプジン(ナーナイのお話)」『どうしん情報紙みんと』 北海道新聞北見支社：北見
笹倉いる美 2008.10.25「北の国に伝わるおはなし:一頭の熊が行き来している(ウリチのお話)」『どうし

ん情報紙みんと』 北海道新聞北見支社：北見
篠原智花 2008.03.28 笹倉いる美(北海道立北方民族博物館学芸員)共著「北海道立北方民族博物館所蔵の田辺尚雄氏樺太調査関連資料について(2)」北海道立北方民族博物館編『北海道立北方民族博物館研究紀要』17 北海道立北方民族博物館:網走 pp.59-72
庄司博史 (Shoji, Hiroshi) 1993「サーミ語形成におけるゲルマン語の影響-特に統辞的観点から」 岡田宏明編 『環極北文化の比較研究』 北海道大学文学部:札幌 pp. 66-89
白石英才 (Shiraishi, Hidetosh) 2008「Nivkh.」 Joaquim Branda?o de Carvalho, Tobias Scheer and Philippe Segeral eds. 『Lenition and Fortition』 Mouton de Gruyter: Berlin pp.387-413
白石英才 2008 『ニヴフ語音声資料5 ガリーナ フョードロヴナ・ヤーリナ』 札幌学院大学:札幌
白石英才 2008「ニヴフ語話者が所有する録音資料について」『千葉大学ユーラシア言語文化論集: 荻原眞子教授退職記念号』 10 千葉大学:千葉 pp.101-104
スチュアート ヘンリ(本多俊和)2007「きずく:少数・先住民族の今」 本多俊和、棚橋 訓、見尾祐子編著『人類の歴史・地球の現在:文化人類学へのいざない』 放送大学教育振興会 :千葉 pp.158-171
スチュアート ヘンリ(本多俊和)2007.04「原住民運動：歴史、発展、現状及未来」『中国農業大学学報』24(67)中国農業大学：北京
スチュアート ヘンリ(本多俊和)2008「マイノリティ言語と日本:イヌイト、そしてアイヌ民族」『日本言語政策学会会誌』4 日本言語政策学会:東京 pp.25-41
スチュアート ヘンリ(本多俊和)2008.03「ベーリング海の海洋民アリュート」 北海道立北方民族博物館編 『Arctic Circle』66 財団法人北方文化振興協会:網走 pp.4-9
スチュアート ヘンリ(本多俊和)2008.03 謝黎共著「博物館における先住民族表象:外国の博物館展示事例から」『研究年報』25 放送大学:千葉 pp.95-108
角達之助 2008.03.19「事例報告『サハ共和国の自然と文化』展について」北海道立北方民族博物館編『第22回北方民族文化シンポジウム 北太平洋の文化-北方地域の博物館と民族文化2』 財団法人北方文化振興協会:網走 pp.25-28
角達之助 2008.03.28「資料紹介 加熱されたオホーツク式土器：北海道立北方民族博物館収蔵モヨロ貝塚出土完形土器を対象として」 北海道立北方民族博物館編 『北海道立北方民族博物館紀要』17 北海道立北方民族博物館:網走 pp.83-96
高倉浩樹(Hiroki, Takakura)2008「A Wise Hunter as the Image of Father among the Arctic Pastoralists Sakha: Masculine Identity, Subsistence, and Indigenous Minority」『Book of Abstracts 6th International Congress of Arctic Social Sciences』 pp.189-190
高倉浩樹 2008「先住民研究における人類学の領分：国際機関・環境主義・社会主義」『日本文化人類学会第42回研究大会プログラム・研究発表要旨』p.62
高倉浩樹 2008「エヴェンキ、トナカイ飼育の崩壊と狩猟への転換」『季刊民族学』124 財団法人千里文化財団：吹田 pp.8-13
高倉浩樹 2008「東北アジア海域史のなかのアイヌ民族とシベリア先住民の交易」『平成19年度「普及啓発セミナー報告集」』(財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構)pp.23-30

高倉浩樹 2008「生業文化類型と地域表象：シベリア地域研究における人類学の方法と視座」宇山智彦編『講座スラブ･ユーラシア学第二巻地域認識:多民族空間の構造と表象』講談社:東京 pp.175-201

高倉浩樹 2008.02.29 『地域分析と技術移転：「はまる」「みる」「動かす」視点と地域理解』（東北アジア研究シリーズ9）東北大学東北アジア研究センター：仙台

高倉浩樹 2008.02.29「序論：地域研究と技術移転の遭遇」高倉浩樹編『地域分析と技術移転の接点：「はまる」「みる」「動かす」視点と地域理解』（東北アジア研究シリーズ9）東北大学東北アジア研究センター：仙台 pp.1-12

高倉浩樹 2008「市場経済化におけるシベリア先住民アグリビジネスの組織化と経営をめぐる実証的研究」『（財）平和中島財団国際学術研究助成 研究成果報告書平成17-19年度』

高倉浩樹 2008「新刊紹介 国立民族学博物館調査報告78号ポスト社会主義人類学の射程」『民博通信』122 国立民族学博物館：吹田 p.26

百々幸雄 2008.03.15 竹間芳明、関豊、米田謙共著 『骨が語る押収戦国九戸落城』 東北大学出版会:仙台 全217頁

中田篤 2008.03.28「＜調査報告＞フィンランドにおけるトナカイ牧畜とイナリ地方のサミ文化関連施設の現状について」 北海道立北方民族博物館編 『北海道立北方民族博物館研究紀要』17 北海道立北方民族博物館:網走 pp.47-58

平口哲夫 2007.02.26「鯨類考古学の視点から」 佐藤 涼子編 『文化遺産の世界 Vol.24』 国際航業株式会社文化事業部:東京 pp.4-9,

福岡イト子 2008.03.21 旭川竜谷高等学校郷土部共著 福岡イト子、本間愛之編『上川アイヌの研究』1 旭川竜谷高等学校郷土部:旭川 全472頁

福岡イト子 2008.03.21 旭川竜谷高等学校郷土部共著 福岡イト子、本間愛之編『上川アイヌの研究』2 旭川竜谷高等学校郷土部:旭川 全434頁

福岡イト子 2008.12「特集「つながるいのち」北と南のつながる命の知恵「アイヌ民族の自然とともに生きる知恵」」財団法人自然環境研究センター編『GREEN LETTER グリーンレター』30 公益信託富士フイルム・グリーンファンド：東京

枡本哲 2008.03.31 堀越しげ子（札幌大学）共訳「シベリアの諸民族:歴史と文化—シベリアの古代および現代文化におけるクマ」（翻訳） 馬渡駿輔他編 『北海道大学総合博物館研究報告』4 北海道大学総合博物館:札幌 pp.153-271

枡本哲(Masumoto, Tetsu) 2008.05 В.С.Николаев, М.С.Кустов(Иркутский государственный технический университет)共著「Бронзовые зеркала из ангарской долины」 А.А.Харинский, А.В.Тетенькин, В.С.Николаев eds. 『Известия лаборатории древних технологий, вып.6.』 Томский государственный университет:Иркутск pp.184-193

2008.06 Ю.И.Ожередов, Л.М.Илетнева(Томский государственный университет)共著「Металлические зеркала в М

узее археологии и этнографии Сибири им.В.М.Флоринского ТГУ: формирование и исследование собрании.」Ю.И. Ожередов, Д.В.Мыроненко編『Сборник Музея археологии и этнографии Сибири им.В.М.Флоринского, вып.2. Культуры и народы Северной Азии и сопредельных территорий в контексте междисциплинарного изучения.』Томский государственный университет:Томск pp.136-157

森俊 2008.01「追想の漆間元三先生」『とやま民俗』69 漆間元三追悼号 富山民俗の会、富山 pp.15-17

森俊 2008.03「ハクサングマ(白山熊)を狩る人々-富山県南砺市下小屋集落(旧西砺波郡福光町下小屋)における穴熊狩り」『西郊民俗』202 西郊民俗談話会:東京 pp.28-32

森俊 2008.03「狩猟活動における植物利用」 中井精一編 『日本海沿岸社会の地域特性と言語:平成 19 年度ワークショップ報告書』 富山大学人文学部 富山 pp.11-20

森俊 2008.09「利賀村奥大勘場民俗点描(2)熊のオトシアナ(落とし穴)猟、雪にまつわる伝承、遊びの伝承、年中行事のことなど」『とやま民俗』70 富山民俗の会、富山 pp.7-15

森俊 2008.12.21「富山県富山市八尾町谷折における馬の民俗」『西郊民俗』205 西郊民俗談話会 : 東京 pp.1-4

山田悟郎 1996.03「オホーツク文化期に利用された植物」 北海道開拓記念館編 『北海道開拓記念館研究紀要』24 北海道開拓記念館:札幌 pp.49-66

山田悟郎 1996.06「ソバ栽培の起源と伝播」 安田喜憲、林俊雄編 『文明の危機:民族移動の世紀』(講座文明と環境 5) 朝倉書店:東京 pp.249-262

山田悟郎 1999.05「クリを管理し北海道まで広げた縄文人」 小林達雄編 『縄文学の世界』 朝日新聞社:東京 pp.96-103

山田悟郎 2001.03「貝取澗 2 洞窟遺跡から出土した植物遺体について」 北海道開拓記念館編 『北海道開拓記念館研究報告』17 北海道開拓記念館:札幌 pp.141-151

山田悟郎 2004.03「擦文文化期における二系統のオオムギ」 宇田川洋先生華甲記念論文集 『アイヌ文化の成立』 北海道出版企画センター:札幌 pp.133-142

山田悟郎 2006.03「栽培植物からみた北海道と大陸」 氏家等編 『アイヌ文化と北海道中世社会』 北海道出版企画センター:札幌 pp.35-58

山田悟郎 2006.03 椿坂恭代共著「北海道の遺跡から出土したヒエ・アワ・キビ」 小畑弘巳編 『極東先史時代の穀物 2』 熊本大学埋蔵文化財調査室:熊本 pp.15-26

山田悟郎 2007.03「北方の農耕:考古学的見地から」『東アジアのなかの日本文化に関する総合的な研究 1』(平成 14 年～平成 18 年度私立大学学術研究高度化推進事業「オープン・リサーチ・センター整備事業」研究成果報告書) 東北芸術工科大学東北文化研究センター:山形 pp.167-179

山田悟郎 2007.05「北方の農耕:ヒエとヒエ属について」『季刊東北学』11 東北芸術工科大学東北文化研

究センター:山形 pp.87-95
山田悟郎 2007.10「北海道における栽培植物種子の出土状況」 日本考古学協会2007年度熊本大会実行委員会編『日本考古学協会2007年度熊本大会研究発表資料集』日本考古学協会:熊本 pp.409-419
山田悟郎 2008.03 椿坂恭代共著「作物種子・農具・畠跡から見たアイヌの農耕」 小畑弘巳編 『極東先史時代の穀物3』 熊本大学埋蔵文化財調査室:熊本 pp.95-110
山田悟郎 2008.03 Tsubakisaka Yasuyo 共著「About the Genealogy of Barley Excavated from Hokkaido」小畑弘巳編 『極東先史時代の穀物 3』 熊本大学埋蔵文化財調査室:熊本 pp.303-310
山田悟郎 2008.03 柴内佐知子(岐阜大学大学院)共著「八千代A遺跡から出土した植物遺体について」 帯広百年記念館編 『帯広百年記念館紀要』26 帯広百年記念館:帯広 pp.1-10
山田悟郎 2008.03「中・近世アイヌ民族の農耕活動の実態について:発掘された畠跡と種子をもとにして」北海道開拓記念館編 『北海道開拓記念館研究紀要』 北海道開拓記念館:札幌 pp.37-56
渡部裕 2007.03「カムチャツカ先住民社会とサケ資源の分配・流通」岸上伸啓編『先住民による海洋資源の流通と管理』(平成15年度～平成18年度科学研究費補助金 基板研究(A)研究成果報告書)国立民族学博物館：大阪 pp.113-132
渡部裕 2007.03.22「トナカイ飼育はだれのためか—文化的表象としてのトナカイ飼育と先住民文化—」北海道立北方民族博物館編『北海道立北方民族博物館研究紀要』16 北海道立北方民族博物館：網走 pp.13-22
渡部裕 2007.07.14「ベーリング海と日本人」北海道立北方民族博物館編『第22回特別展 環北太平洋の文化2』 北海道立北方民族博物館：網走 pp.38-44
渡部裕 2007.08.20「北方からの視点:北方諸民族文化とアジア学」『アジア遊学』100 勉誠出版：東京 pp.87-89
渡部裕 2007.10.05「カムチャツカに北洋漁業の足跡を訪ねて:日本人と先住民の意外な関係」季刊『Hoppoken 北方圏』141 社団法人北方圏センター:札幌 pp.16-19
渡部裕 2008.01.05「続・カムチャツカに北洋漁業の足跡を訪ねて:日本人と先住民の意外な関係」季刊渡部裕 2007.10.13「北洋漁業にみる日本人とカムチャツカ先住民族に意外な関係」『先住民の10年News』138 先住民の10年市民連絡会:東京
渡部裕 2008.01.05「続・カムチャツカに北洋漁業の足跡を訪ねて：日本人と先住民の意外な関係」季刊『Hoppoken 北方圏』142 社団法人北方圏センター:札幌 pp.34-37
渡部裕 2008.03.28「カムチャツカにおけるトナカイ飼育の課題:新たな政策とトナカイ飼育の意味」北海道立北方民族博物館編『北海道立北方民族博物館研究紀要』17 北海道立北方民族博物館：網走 pp.37-46
渡部裕 2008.07.10「カムチャツカ先住民社会とサケ資源の分配・流通:その歴史的変遷と現状」岸上伸啓編著『海洋資源の流通と管理の人類学』(みんぱく実践人類学シリーズ3)明石書店：東京 pp.121-146